

症例の概要

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
1	女 70代	C型慢性肝炎 (強皮症, 間 質性肺疾患)	ダクルイン ザ錠: 60mg スンベプラ カプセル: 200mg 70日間	<p>血小板減少症, 肝障害 前治療歴: なし 既往歴: なし</p> <p>投与開始日 ダクルインザ錠60mg 1日1回及びスンベプラカプセル 100mg 1日2回の2剤併用療法開始。</p> <p>投与56日目 AST: 178IU/L, ALT: 206IU/Lと上昇。週2~3回で採血 フォロー開始。血小板数: $14.0 \times 10^4/\text{mm}^3$。</p> <p>日付不明 ALTは180IU/L ~ 200IU/Lで推移。</p> <p>投与70日目 AST: 293IU/L, ALT: 297IU/Lと上昇し, 肝障害で入院。 (投与中止日) 血小板減少症が発現。血小板数は$4.2 \times 10^4/\text{mm}^3$と低下。ダク ルインザ錠及びスンベプラカプセルの投与中止。</p> <p>中止1日後 朝の血小板数 は$1.1 \times 10^4/\text{mm}^3$, 夕方には$0.7 \times 10^4/\text{mm}^3$と低 下したため, 血小板10単位を輸血。AST: 329IU/L, ALT: 314IU/L。</p> <p>中止2日後 血小板数$0.8 \times 10^4/\text{mm}^3$にて血小板10単位を輸血。</p> <p>中止3日後 血小板数$0.6 \times 10^4/\text{mm}^3$にて血小板15単位を輸血。輸血後1時 間にて血小板数$0.5 \times 10^4/\text{mm}^3$と上昇せず。</p> <p>中止4日後 血小板数$0.4 \times 10^4/\text{mm}^3$と低値。輸血の反応が悪いため, 輸血 をせずに経過観察。</p> <p>中止13日後 血小板数$4.5 \times 10^4/\text{mm}^3$と改善。</p> <p>中止17日後 血小板減少症及び肝障害は軽快。</p>

臨床検査値

	投与42日前	投与1日前	投与56日目	投与70日目 (投与中止日)	中止1日後	中止2日後	中止3日後
PLT ($\times 10^4/\text{mm}^3$)	14.2	10.4	14.0	4.2	1.1	0.8	0.6
AST (IU/L)	108	68	178	293	329	288	234
ALT (IU/L)	146	70	206	297	314	294	263
T-Bil (mg/dL)	0.4	0.3	0.5	0.6	0.7	-	-
WBC (/ mm^3)	4,300	4,100	7,400	5,400	4,400	-	-
RBC ($\times 10^4/\text{mm}^3$)	349	326	348	347	328	-	-
Hb (g/dL)	10.9	10.9	10.5	10.7	10.2	-	-

	中止4日後	中止7日後	中止8日後	中止10日後	中止13日後	中止15日後	中止17日後
PLT ($\times 10^4/\text{mm}^3$)	0.4	0.5	0.8	1.6	4.5	6.0	7.7
AST (IU/L)	174	-	103	82	51	51	46
ALT (IU/L)	220	-	133	108	61	53	45
T-Bil (mg/dL)	0.7	-	-	-	0.5	-	-
WBC (/ mm^3)	4,200	-	-	-	4,100	-	-
RBC ($\times 10^4/\text{mm}^3$)	352	-	-	-	352	-	-
Hb (g/dL)	10.4	-	-	-	10.6	-	-

併用薬: トコフェロールニコチン酸エステル